

会議の公開・非公開について

県が設立した地方独立行政法人宮城県立精神医療センターのあり方について議論するものであり、今回の議事（5）については、県情報公開条例第 19 条第 1 項の非開示情報にあたることから、非公開とする。

〈参考〉

■情報公開条例第 19 条

実施機関の附属機関の会議その他の実施機関が別に定める会議（法令の規定により公開することができないとされている会議を除く。）は、公開するものとする。ただし、次に掲げる場合であって当該会議の構成員の 3 分の 2 以上の多数で決定したときは、非公開の会議を開くことができる。

- 1 非開示情報が含まれる事項について調停、審査、審議、調査等を行う会議を開催する場合
- 2 会議を公開することにより、当該会議の公正かつ円滑な運営に支障が生ずると認められる場合

■非開示情報（情報公開条例第 8 条第 1 項から抜粋）

- 2 個人に関する情報であって、特定の個人が識別され、若しくは識別され得るもの又は特定の個人を識別することはできないが、公開することにより、なお、個人の権利利益が害されるおそれがあるもの。
- 6 県が設立した地方独立行政法人等の事務事業に係る意思形成過程において行われる県の機関内部における審議、検討、調査、研究等に関する情報であって、公開することにより、当該事務事業又は将来の同種の事務事業に係る意思形成に支障が生ずると明らかに認められるもの